

「明日につながる資産形成 投資信託で」をテーマに、投資信託フォーラム2015 in 仙台(一般社団法人投資信託協会、河北新報社、全国地方新聞社連合会主催)が2015年12月19日、仙台市青葉区の仙台国際センターで開催された。第一部は特別講演。作家の熊谷達也氏が「震災と小説、被災地の書き手として」と題し、東日本大震災後の創作活動を振り返った。第二部のパネルディスカッション「どう使う? 知って得するNISA講座」では、商品の特徴や購入、売却のタイミングなどについて専門家らが意見を交わした。

# 自分に合った商品見つけて

## 投信フォーラム2015 in 仙台



大勢の来場者が上手な資産形成へのアドバイスを得た

- ◇パネリスト  
作家 熊谷 達也氏  
大和証券投資信託委託(株) ファンド・プロモーション部 ディレクティブ・プレゼンター 鈴木 裕子氏  
日本ビルファンドマネジメント(株) 取締役投資本部長 松藤 浩二氏  
◇コーディネーター  
生活経済ジャーナリスト ファイナンシャルプランナー 和泉 昭子氏



井不動産入社。ビルディング事業、商業施設事業などに従事し、2013年から現職。



鈴木 裕子(すずき ゆうこ)氏 証券会社の支店営業を経て、2005年大和証券投資信託委託に入社。09年から現職。

### 不動産投資身近に 積み立てもお勧め

知って得するNISA

和泉 NISAの正式名称は「少額投資非課税制度」。2014年1月に始まった。毎年上限を100万円(16年からは120万円)に投資信託や株の配当金売却益が非課税となる。なぜ、投資が必要なのか。鈴木 アベノミクスのデフレ脱却政策で、日本経済はインフレへの転換を目指す。デフレではお金を現金や預金などで所有するの有利だが、インフレは税金の価値が下がるため、新たな方法を考えなければならぬ。もう一つは、インフレからお金を守るために投資が必要になる。

和泉 NISAでは個別株式投資信託(ETF)・上場投資信託(REIT)・不動産を多数所有し、エリア、時期も分散して購入する。不動産投資信託などの金融商品が買える。どの商品を選ぶのがいいか。鈴木 人気商品より自分に合った商品を見つけることに合う商品を見つけること。

和泉 熊谷さんはNISAをどう使うか。熊谷 言葉自体を初めて聞いた。もう一つは税の運用。REIT商品は、情報開示がしっかりしている。REIT商品は、郵便局で販売している。気軽に相談してほしい。熊谷 NISAを知らない方は、知っていただいた方が絶対お得だと感じた。思っていたよりリスクも少ない。

和泉 情報をきちんと出し、透明性を図っているの心配はない。自分らしく生き、同時に、良い社会を創っていくためにも、投資というものをもう一度考えてほしい。

### 震災と小説「被災地の書き手として」

作家 熊谷 達也氏



文芸の世界では「お金の話はしたくない」と考える習慣がある。例えば、原稿料について事前に聞かされることはほとんどない。原稿用紙一枚の単価が経験年数や受賞歴などで決まるのだが、それは銀行口座に振り込まれて初めて分かる。浮世離れした世界なのだ。資産形成もあまり考えたことがないが、振り返ると教員時代は共済年金、その後契約社員になって厚生年金、そして今は国民年金だけの加入になった。将来がどんどん不安な方向に向かっているような気もするが、今はどんな思いで仕事をしているか、お話ししたい。東日本大震災から5年。当時のことは記憶の中に埋もれがちだが、時々振り返らなくては、最近よく返

文章の世界では「お金の話はしたくない」と考える習慣がある。例えば、原稿料について事前に聞かされることはほとんどない。原稿用紙一枚の単価が経験年数や受賞歴などで決まるのだが、それは銀行口座に振り込まれて初めて分かる。浮世離れした世界なのだ。資産形成もあまり考えたことがないが、振り返ると教員時代は共済年金、その後契約社員になって厚生年金、そして今は国民年金だけの加入になった。将来がどんどん不安な方向に向かっているような気もするが、今はどんな思いで仕事をしているか、お話ししたい。東日本大震災から5年。当時のことは記憶の中に埋もれがちだが、時々振り返らなくては、最近よく返

# 明日につながる資産形成 投資信託で

将来のことがとても心配。投資で備えるという話も聞くけれど...

投資信託は、1万円程度からはじめられて、リスクを小さくする分散投資も可能な商品です。あなたの資産形成に加えてみませんか。

投資信託協会ホームページでは初心者にもわかりやすいコンテンツを公開しています

- 1 NISAと出会う6つのコラム  
FPに聞くNISAの賢い使い方や口座開設体験記など6つのコラムを収録
- 2 「知っておきたい! 投資の基本」  
投資で大切な4つのポイントをわかりやすく解説
- 3 「知恵を結集して資産を運用する ~投資信託の運用会社に迫る~」  
お預かりした資産を適切に運用するため、日々奮闘するプロフェッショナルたちの仕事を映像で紹介

無料 ガイドブックプレゼント (各1冊セット)

これから投資を始める人を応援する税制優遇制度「NISA(ニーサ)」についても解説しています。

ご希望の方は、投資信託協会ホームページからお申し込みください。ハガキの場合は郵便番号、住所、氏名をご記入の上、下記までご請求ください。(お届けまで2週間程度かかる場合があります。)

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町2-1 東京証券取引所ビル6階 一般社団法人 投資信託協会KH係  
※いただいた個人情報は、本ガイドの送付のほか、当協会が開催する講演会やセミナーのご案内に使用することがあります。